

ふくしま・考える  
**希望の牧場**  
Kibou no Bokujiyou

福島県双葉郡浪江町立野春卯野 157  
(福島第一原発より北西 14 km地)

2011年3月11日に発生した東京電力福島第一原発事故。

放射性物質が陸と海に広くまき散らされ、  
人びとは故郷と暮らしを奪われた。

10年たった今も、事故は収束しておらず、  
「復興」政策は人びとに分断と苦悩をもたらしている。

「人災」としての原子力災害の実状に迫る。

# 終わりのない 原子力災害

3.11東日本大震災から10年

好評  
発売中

一般価格 4,500円+税

図書館価格 15,000円+税

監修 細川弘明(原子力市民委員会)

制作 アジア太平洋資料センター(PARC) / 国際環境NGO FoE Japan

2021年 / DVD / カラー43分

PARC VIDEO & DVD

国際理解・国際協力・環境教育、消費者教育に役立つDVDです。マスコミが伝えられない世界各国の人びとの声、社会のしくみについてお伝えします。



2011年3月11日に発生した東日本大震災と東京電力福島第一原子力発電所の事故。それから10年、「復興」が語られる一方で、いまだに多くの人びとが収束の見えない原子力災害のもとでの暮らしを余儀なくされています。

事故によってまき散らされた放射性物質は、人びとが長年続けてきた生業を一瞬にして破壊しました。出荷制限が解除されても、農作物の価格は戻らず、農家はいまま葛藤を続けています。放射性物質による汚染は、人びとの故郷と暮らしも奪いました。国は、避難への支援を求める人びとの声を無視して、除染に費用を投じていますが、それは住民に高い放射線量のもとでの生活を強いる政策となっています。国が避難指示の被ばく量の基準を年間20ミリシーベルトという高い数値に設定したため、避難・帰還をめぐる人びとは選択に苦しみ、地域は分断されることになったのです。事故を起こした原発の廃炉の見通しは遠く、増え続ける汚染水をめぐる国と東電の対応に、漁業者は不安と怒りを表明しています。

事故とその後の政策によって振りまわされてきた人びとの声に耳を傾けて、本当の意味での「復興」とは何かを問いかけます。

好評発売中!



## 終わりのない原子力災害

3.11東日本大震災から10年

2021年 / DVDまたはオンラインでストリーミング視聴 / カラー43分 / 解説資料集付き

一般価格 **4,500**円+税

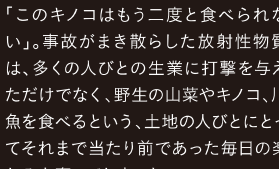
図書館価格:15,000円+税

# すべてのものを原発は奪った

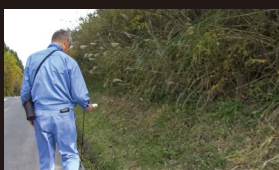
## Highlight 作品ハイライト



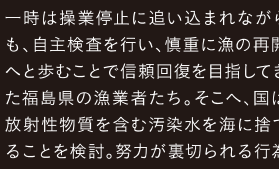
「耕すな」と言われた福島県の有機農家・菅野正寿さん。突然の事故によって長年積み重ねてきた消費者との信頼関係を破壊されながらも、「測りながら、作る。作りながら、測る」と語り、農業の再開に懸命に取り組んできた。



「このキノコはもう二度と食べられない」。事故がまき散らした放射性物質は、多くの人びとの生業に打撃を与えただけでなく、野生の山菜やキノコ、川魚を食べるといふ、土地の人びとにとってそれまで当たり前であった毎日の楽しみを奪ってしまった。



「復興」のために巨費を投じて行われている除染事業。しかし、除染対象とされている場所であっても、拡散された放射性物質を完全に除染することはできず、子どもたちの通学路のすぐ脇で、毎時1マイクロシーベルトを超える高い空間線量率がいまま測定される。



一時は操業停止に追い込まれながらも、自主検査を行い、慎重に漁の再開へと進むことで信頼回復を目指してきた福島県の漁業者たち。そこへ、国は放射性物質を含む汚染水を海に捨てることを検討。努力が裏切られる行為に漁業者たちは怒りを隠せない。



「年20ミリシーベルト以下は避難する必要がない」。国は高い基準値を採用することで避難者への支援を制限。何の支援もないまま「自主的」に避難する人、支援や親族の理解が得られない中で避難したくてもできない人、避難した先で帰還を迫られる人。避難と帰還は人間関係を亀裂をもたらす。



## 上映会を開きませんか?

全国各地での上映会開催を呼びかけています。地域やグループでぜひ企画ください。

- 事前にDVDをご購入ください
- DVD代金と別に、上映料(1回1万円+税)×上映回数がかかります。
- 詳しくはPARCのウェブサイトをご覧ください。
- オンライン上映会をご希望の方は事務局にご相談ください。

## お得なセット購入

### 原発を問う全4巻

「安価」で「エコ」なエネルギーと語られてきた原発の実態とは? 2011年の事故発生直後に制作された『原発、ほんまかいな?』および2本の海外ドキュメンタリーを収録。



一般価格 22,500円のところ **18,000**円+税 (図書館価格:41,000円+税)

終わりのない原子力災害  
3.11東日本大震災から10年  
2021年 / DVD / 43分

原発、ほんまかいな?  
2011年 / DVD / 75分

ハードレイン  
パンドラの箱から降り注ぐ放射能  
2009年 / DVD / 79分

ジャビルカ  
私たちの電気がアボリジニの大地を壊す  
1998年 / DVD / 53分

DVDのご購入・上映会開催申込み・お問い合わせは



特定非営利活動法人  
アジア太平洋資料センター  
(PARC)

PARC

検索

<http://www.parc-jp.org/>

TEL 03-5209-3455

E-mail [office@parc-jp.org](mailto:office@parc-jp.org)

〒101-0063 東京都千代田区神田淡路町1-7-11 東洋ビル3F FAX: 03-5209-3453